

# 水土里ネットちば

Chiba Prefectural Federation of Land Improvement Association



平成25年の初日の出(九十九里浜)

2013

No.297

## CONTENTS

2012年ちばアクアラインマラソン

|  |    |
|--|----|
| 新年のご挨拶 .....                           | 1  |
| 土地改良事業功労者の紹介 .....                     | 2  |
| 第35回全国土地改良大会(沖縄大会)に参加して .....          | 2  |
| 農業水利施設の自主管理体制の取組について .....             | 5  |
| 耕作放棄地の解消を支援します .....                   | 8  |
| 換地計画実務研修会/第56回通常総会のお知らせ .....          | 9  |
| 田んぼで“ドジョウ”育ててみませんか! .....              | 10 |
| 年男あつまれ! 新年の抱負 .....                    | 12 |
| 土地改良会館で消防訓練を実施 .....                   | 14 |
| 農山漁村被災者受入円滑化支援事業 .....                 | 15 |
| 第16回 千葉の水回廊ウォーク&疏水百選 印旛沼ウォーク開催案内 ..... | 16 |



# 2012 CHIBA AQUA LINE MARATHON



森田知事の号砲により  
約1万4千人のランナーが  
スタートしました



折り返し地点は海ほたるでした



完走者を出迎える  
森田知事



## ちばアクアラインマラソンが開催されました

平成24年10月21日(日)に木更津市、袖ヶ浦市にて「ちばアクアラインマラソン」が開催され、参加してきました。

日本初の“海の上を走れる”マラソンということで、1万4千人ものランナーとともに素晴らしい景色を堪能しながら、マラソンを楽しみました。また、給水所には地域の特産であるブルーベリーや野菜ジュースなどが用意されており、舌でも楽しめる大会となっていました。

これだけの大規模な大会が成功したのは、スタッフ、地域住民、ボランティア、沿道で応援してくれた皆さんがいたからこそだと思います。

ほかにはない“海の上を走れる”マラソンを地域が一体となって、ぜひ今後も開催して欲しいと思います。

海匠農業事務所 衛藤 大輔

## 新年のご挨拶

水土里ネット千葉  
(千葉県土地改良事業団体連合会)

会長 林 和雄



謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

旧年中は、本会の業務運営に会員の皆様をはじめ、関係各位のご理解とご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

昨年は、金環日食の観測や東京スカイツリーの開業、日本勢が過去最高のメダル数を獲得したロンドンオリンピック、山中伸弥教授のノーベル生理学・医学賞受賞など、多くの金字塔が打ち建てられた年でした。世相を表す漢字に「金」が選ばれたことも納得できるような気がします。

一方で、国政に目を転じますと、年の瀬に行われた衆議院選挙で、再び政権が自民党に移りました。外交問題、エネルギー政策、景気と雇用対策等、様々な課題が山積していますが、少しでも国民生活にゆとりと潤いが戻るよう新政権に期待するものです。

さて、東日本大震災で被害を受けた農地・農業用施設の災害復旧も2年目を迎え、復旧工事が鋭意行われております。お陰様で千葉県は本年度末に80%の復旧を終える見込みであり、関係者の皆様に改めて感謝の意を表する次第です。

最近の農業農村を巡る情勢は、担い手問題、耕作放棄地の増加、農産物価格の低迷による農家経営の圧迫など、多くの課題を抱えています。

歴史を翻してみれば、農業は私たちの命を支える食料を安定的に供給してきました。その基盤である農地や農業水利施設は先人たちの知恵と苦勞で整備され、現在まで継承されてきました。言わば命の源でもあり、私たちはこれらを将来に続く子孫に確実に引き継いでいかなければなりません。老朽化した農業施設の更新、維持保全が喫緊の課題となっておりますが、東日本大震災で多くの農業水利施設が損壊した事態を踏まえ、今後は災害に耐えうる施設整備が併せて求められていくことになります。

今、農業者の平均年齢は66歳と言われ、このような産業が持続可能とは思わない、農業者なくして土地改良は必要ない、という意見も聞きますが、農業の衰退は国家の危機であり、世界人口が膨張する中で、自国の食料自給率を上げることは重要な課題です。

国では、「人・農地プラン」を通じた地域農業の再生へと大きく舵をきりました。

農業の体質強化を図るためには、行政と連携しつつ、水田の大区画化・汎用化を推進し、農地集積や地域を担う若い農業経営者を育成することが重要です。いずれにしても、これからは、今までも増して農村地域の持つ魅力や、農業農村整備事業の必要性を、より広く国民に発信して理解を得ることが重要になってくると思います。

本年も会員の皆様と手を携え、力を結集して農業の再生強化に最大限の努力をしておりますので、引き続きましてのご支援とご協力をお願い申し上げます。

むすびに、会員各位の益々のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

## 土地改良事業功労者の紹介

第35回全国土地改良大会(沖縄大会)において、永年、土地改良事業に貢献した方々が表彰され、千葉県からは天羽土地改良区の渡邊理事長が全国土地改良事業団体連合会長賞を受賞されましたので、ここに紹介させていただきます。

ご功労に対し改めて感謝の意を表しますとともに、今後ともますますご健勝でご活躍されますことをお祈り申し上げます。

### 渡邊 秀夫 氏

(主要経歴) 現 天羽土地改良区 理事長  
現 君津地域土地改良協会 会長  
現 千葉県土地改良事業団体連合会 理事



平成2年4月、天羽土地改良区総代に就任、平成6年5月には理事に就任、以来温厚誠実にして責任感が強く、広く関係者の信望を得て平成18年5月より理事長に互選され現在に至ります。

この間、県営ほ場整備事業峰上地区の換地委員を任せられ、その公平・誠実さを買われ工区長代行も務められました。

理事長に就任後は、土地改良施設の維持管理の重要性を唱え、基幹水利施設についてはストックマネジメント事業を、また、末端施設については農地・水・環境保全向上対策を積極的に取り入れ、施設の維持管理に努めており、その功績は誠に顕著であります。

## 第35回全国土地改良大会 (沖縄大会)に参加して



### 大会テーマ

みどり 水土里豊かな 守禮の邦 美らさん真心 おーきな和

君津農業事務所次長 高橋 遼雄

昨年11月20日～22日にかけて沖縄大会に参加しました。

沖縄県の歴史は15世紀に沖縄本島を中心とする統一王朝が形成され独立国家である琉球王国が誕生しました。周辺諸国(中国、日本)との交易によりその後繁栄を築きますが、1609年薩摩藩の武力侵攻によりその支配下におかれ、江戸時代の日本や中国の文化を吸収し450年余り独立した琉球文化が継承されました。1879年、明治維新の余波をうけた王国は幕を閉じ、沖縄県となりましたが日本の制度や改革になじまず政策が立ち後れ、県民の生活が悪化し、特に大正末期

から昭和初期に「ソテツ地獄」と呼ばれる飢饉により沖縄経済が大打撃を受けました。そのため、出稼ぎや移民に約7万人の県民が本土や海外に出られたとのこと。また、第二次世界大戦では本土決戦の防波堤として激戦が繰り広げられ、今でも悲惨な爪痕が残されており、語り部が丁寧に後世に伝えております。戦後はアメリカの統治下におかれ、今年が沖縄県が本土に復帰して40年となる節目の年で、沖縄県民の思いは平和の尊さを訴えております。

沖縄本島は南北に約100kmで一番狭い箇所が幅4km、面積は離島等を合わせ2,275km<sup>2</sup>で東京都とほぼ同じ面積です。本島は珊瑚岩礁特有の地下は石灰岩が殆どで、農地の耕作土は年月を経て造られ、亜熱帯性の果物、野菜が中心ですが、水持ちが悪い土地柄で干ばつに、台風に悩まされています。

大会初日の20日には、本島南部の糸満市、八重瀬町を受益地(1,352ha・畑)とする国営かんがい排水事業沖縄本島南部地区



国営かんがい排水事業  
沖縄本島南部地区

地下ダム2箇所、用水路42.2km、  
ファームポンド3箇所、  
総事業費373億円、面積1,352ha



ぎーざ  
慶座地下ダムの吐水口

堤高(地下)53.02m、堤長970m  
有効貯水量21万トン

の慶座(ぎーざ)地下ダムを見学しました。沖縄地方では、飲料水、農業用水の確保が必須であることから、昭和62年には宮古島で世界初の本格的地下ダムが建設されました。これは、海岸線に沿う形で地中にコンクリート製の壁(柱)を打ち込み、透水性の石灰岩の地下に水を溜め込み、揚水機により畑にかんがいするもので、本土では馴染みのないものです。これにより、水が安定的に供給され、サトウキビ、

芋、ハウス栽培(菊、ピーマン等)が主力となって、農家の経営が大変良くなっています。

21日には那覇市内の奥武山総合運動場武道館アリーナ棟にて全国46道府県より2,800余名が参加し、全国土地改良大会(沖縄大会)が開催されました。

開会宣言は、沖縄県土地改良事業団体連合会の仲間副会長より発せられ、開催県の沖縄県土地改良事業団体連合会の古謝会長、主催者の全国土地改良事業団体連合会の野中会長のご挨拶があり、また、来賓として農林水産副大臣からご挨拶がありました。

開催県を代表して沖縄県の仲井眞知事からは、「沖縄はヤンバルクイナ等の希少動物がいること、亜熱帯特有の果物が豊富であり、海も大変綺麗で自然の宝庫です。本土復帰の節目40年を記念すべきときに、全国土地改良大会が開催されますことを心より感謝申し上げ、沖縄を十二分に堪能して下さい。」と歓迎のご挨拶がありました。

その後、全国の永年にわたり土地改良事業に貢献された方々が表彰され、千葉県からは天羽土地改良区の渡邊理事長が全国土地改良事業団体連合会長表彰を受けられました。



引き続き「新たな長期計画について」農林水産省農村振興局林田次長の基調講演を聴講したのち、「東日本大震災被災地域の復興状況について」宮城県陸前高田市、宮城県気仙沼市、福島県南相馬市のそれぞれの土地改良区理事長より「並々ならぬ時間と労力・精神力を要し、全国から応援、支援を受け感謝申し上げますと共に、農業の復興を目指して皆様の期待に応えるよう頑張るので、今後とも暖かいご支援、ご協力をお願いします。」との基調報告がありました。

式典も終りに近づき、大会宣言では沖縄県農業青年クラブ連絡協議会の2名により「日本最南端の沖縄県へ“めんそーれ”」の言葉から沖縄の歴史、沖縄特有の気象、地形、農業の営み、最近では米軍基地返還用地を農地に再生する整備を積極的に取り組んでいること。沖縄県においても農業農村は過疎化、高齢化、担い手不足等の大きな課題に直面し、農業生産基盤整備は農業振興の下支えとなっており、全国の農業と農村が直面している共通課題であること。本土復帰40年を迎える今、若者たちは未来を見据えた豊かな沖縄に行きたい。と高らかに宣言されました。

22日は事業視察です。沖縄中部読谷村(よみたんそん)では飛行場跡地230haの国有地(米軍が使用)が平成18年度に返還され、跡地利用として読谷村役場や総合運動場、農地造成等の計画が策定され、元々飛行場であったため不発弾処理(平成24年度地下3mより250kg爆弾摘出)が大変な作業で、今回研修の県営畑地帯総合整備事業読谷中部地区の畑地造成も並大抵ではないことが解りました。



県営畑地帯総合整備事業読谷中部地区

受益面積81.3ha、5法人  
総事業費147億円  
平成20年度～28年度  
国75%、県14.5%、地元10.5%

県営不発弾処理事業読谷中部地区

受益面積103.8ha  
総事業費1.5億円  
平成22年度～26年度  
国100%



県営かんがい排水事業  
読谷中部地区

受益面積110.0ha、パイプライン14.3km  
総事業費150億円  
平成21年度～26年度  
国80%、県11%、地元9%

また、畑にするには地下の石灰岩を1m程掘り返し、耕作土を埋め戻すという繰り返しで10アール当たり1千8百万円程の費用がかかっており、国75%、県14.5%、地元10.5%と沖縄県全般に高額補助を受けていることが解りました。

今回の大会に参加し、農業を守るためには農業農村整備事業の役割がいかに重要で、且つ推進する上で農林水産省を始め、各県の関係機関と全国の土地改良区が横の連携を保つことが大切であると再認識いたしました。

最後に、本大会の企画・運営をしていただいた沖縄県土地改良団体連合会はじめ関係者の皆様には、大変お世話になりました。誌面をお借りして感謝を申し上げます。

# 農業用水利施設の自主管理体制の取組について

千葉県耕地課管理調整室 池田 泰浩

## (1) 農業水利施設の現状

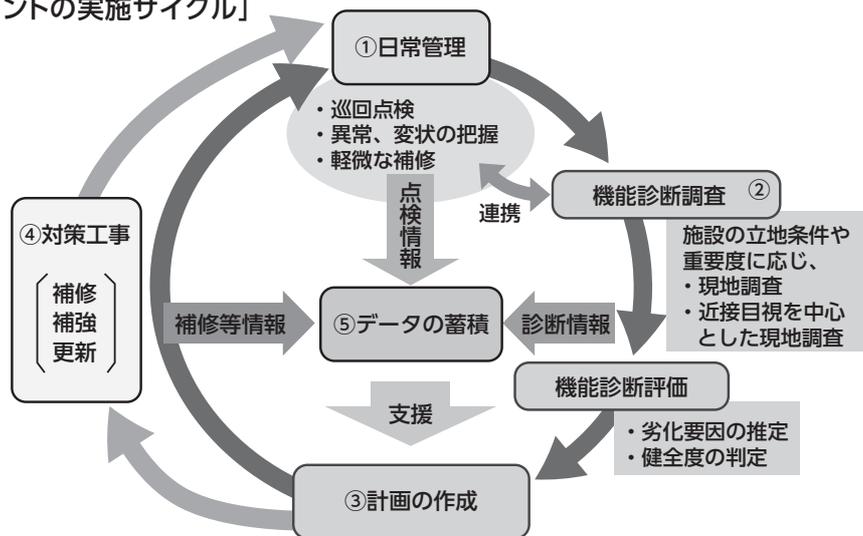
本県の農業水利施設は、揚水施設などポンプ等の機械・電気設備の占める割合が高く、これらの施設は耐用年数が短いという特徴を有しています。また、施設の多くが、昭和30年代から50年代に整備され、基幹的水利施設の半分以上、末端施設の大部分が耐用年数を超え、老朽化が著しいのが現状で、その老朽化は今後、急速に進むことが懸念されています。

これらの施設については、施設管理者が点検や維持補修を行いながら、機能維持を図ってきましたが、近年では機械や電気設備などに突発的な故障が発生しています。

## (2) 農業水利施設の保安全管理

農業水利施設の保安全管理による長寿命化対策としては、①適切な日常管理、②定期的な整備・補修、③施設の機能診断、④施設の長寿命化を図るための対策が重要であります。

「ストックマネジメントの実施サイクル」



本県では、県内の農業水利施設の適切な維持管理の推進を図るため、平成21年度に千葉県耕地課、千葉県土地改良事業団体連合会及び各農業事務所から構成される千葉県土地改良施設維持管理協議会(以下「協議会」という。)を設立しました。

この協議会では、適切な維持管理の推進を図る目的で、①維持管理の情報の交換、②維持管理の合理化に資する新技術の紹介、③維持管理に係る事業制度の紹介、調整、④緊急時の対応に係る事業主体間の調整、などを行います。

## (3) 日常管理の重要性

農業水利施設は、適切な維持管理が行われない場合と、行った場合とでは、施設の寿命が大きく異なります。特に、日常管理を怠ると、小さな異変に気づかないままに施設を稼働させ、結果的に故障や重大な事故につながり、思わぬ補修経費の支出を強いられかねません。

協議会では、ストックマネジメントの考え方に基づく各種事業制度は、あくまで日常管理を適切に行った上で農業水利施設の老朽化に対処するものであることから、施設管理者による主体的な管理(点検・補修等)の推進を図るとともに、県内施設の管理状況を統一的に把握し、適切な技術指導等を実施するため、平成23年3月、「農業水利施設管理マニュアル」(以下「管理マニュアル」という。)を制定しました。

#### (4) 点検・一次診断について

管理マニュアルでは、施設管理者が管理している施設の劣化、老朽化等の状況を把握し、整備・補修実施の判断材料とすることを目的として、施設管理者が自ら行う「点検・一次診断」を実施することとしております。

「点検・一次診断」は視覚・聴覚等の五感調査や、機能操作、施設の運転作動状況等に基づき、調査票により点検・診断を実施し、判定・評価基準により「施設評価」を行い、施設補修等の必要性について、施設管理者が判定を行うものです。

特に、用水施設が稼働する毎年3月～4月を「農業水利施設管理強化月間」と定め、一斉点検を推進しています。平成24年3月は管理マニュアル制定後初めて受益面積200ha以上の土地改良区(55)を対象に、管理施設について「点検・一次診断」の実施を依頼し、その結果、206施設注1で実施されました。注1 施設内容 頭首工 21、揚水ポンプ 69、排水ポンプ 9、水中ポンプ 30、除塵機 10、水門(ゲート) 45、その他 22の計206施設。

今回の「点検・一次診断」の実施を受け管理マニュアル及び調査票の改善等の参考資料とするためアンケート調査を実施しました。

このなかで調査票については、概ね半分以上が「利用しやすかった」との回答がありましたが、反対に「利用しにくかった」と回答された理由としては、「記入方法、判断基準が解りにくい」であり、改善等が必要な項目についても同様な回答でした。

調査票は点検・診断が簡単に行えるよう、今後とも意見、要望等を参考に見直しなどを行い、利用しやすい管理マニュアルにしていこうと考えております。

記入例

揚水ポンプ 調査票

管理者診断  
 合同診断

| 点検・診断年月日  |                | 2010年 4月10日                 |            | <水中ポンプを除く> <原動機及び電気設備、建物、除塵機等は別> |                                  |                |                |                |                |                             |      |    |  |
|---|----------------|-----------------------------|------------|----------------------------------|----------------------------------|----------------|----------------|----------------|----------------|-----------------------------|------|----|--|
| 管理主体名   | 施設名            | 築造年(西暦)                     | 経過年数       | 施設番号                             |                                  |                |                |                |                |                             |      |    |  |
| ●土地改良区  | 中山太郎           | 1985                        | 25         | 3                                |                                  |                |                |                |                |                             |      |    |  |
| 調査者氏名   | 設備名            |                             |            |                                  |                                  |                |                |                |                |                             |      |    |  |
| 中山太郎  | 揚水ポンプ          |                             |            |                                  |                                  |                |                |                |                |                             |      |    |  |
| 番号  | 部材名            | 調査項目                        | 方法         | 判定材料                             | 判定基準 (該当に○)                      |                |                | ①点数            | ②△又は×の有無(該当に○) | 部材評価                        | 特記事項 |    |  |
|   |                |                             |            |                                  | ◎:0点                             | ○:5点           | △:10点          |                |                |                             |      |    |  |
| ①   | ケーシング          | 運転音<br>ひびわれ<br>さびの有無        | 五感<br>目視   | 異常音<br>ひびわれ状況<br>さびの有無           | 健全<br>時折あり<br>部分的にひびわれ<br>部分的にさび | 健全<br>健全<br>健全 | 健全<br>健全<br>健全 | 健全<br>健全<br>健全 | 健全<br>健全<br>健全 | 0 / 10<br>0 / 10<br>10 / 10 | 有・無  | 不良 |  |
| ②   | 軸封部            | 水の状況                        | 目視         | 水の状況                             | 適量(したたる)<br>水漏れあり                | 健全<br>健全       | 健全<br>健全       | 健全<br>健全       | 健全<br>健全       | 5 / 10<br>5 / 10            | 有・無  | 普通 |  |
| ③   | 軸受部            | 振動<br>温度                    | 五感<br>(聴覚) | 振動の状況<br>温度の状況                   | 健全<br>健全                         | 健全<br>健全       | 健全<br>健全       | 健全<br>健全       | 健全<br>健全       | 5 / 10<br>5 / 10            | 有・無  | 不良 |  |
| ④   | ベアリング部         | ひびわれ・破損<br>腐食               | 目視         | ひびわれ・破損<br>腐食                    | 健全<br>健全                         | 健全<br>健全       | 健全<br>健全       | 健全<br>健全       | 健全<br>健全       | 5 / 10<br>5 / 10            | 有・無  | 普通 |  |
| ⑤   | 真空ポンプ          | 異常音・異常振動                    | 五感         | 異常音・異常振動                         | 健全<br>健全                         | 健全<br>健全       | 健全<br>健全       | 健全<br>健全       | 健全<br>健全       | 5 / 10<br>10 / 10           | 有・無  | 不良 |  |
| ⑥   | 弁室             | 電動機<br>駆動機構                 | 目視         | 作動状況<br>駆動機構                     | 健全<br>健全                         | 健全<br>健全       | 健全<br>健全       | 健全<br>健全       | 健全<br>健全       | 0 / 10<br>10 / 10           | 有・無  | 良好 |  |
| ⑦   | 配管             | 変形・損傷<br>高圧状況               | 目視         | 変形・損傷状況<br>高圧                    | 健全<br>健全                         | 健全<br>健全       | 健全<br>健全       | 健全<br>健全       | 健全<br>健全       | 0 / 10<br>5 / 10            | 有・無  | 普通 |  |
| ⑧   | 吸水槽等のコンクリート構造物 | クラック・劣損<br>ひびわれ・破損<br>劣損・劣化 | 目視         | クラック・劣損<br>ひびわれ・破損<br>劣損・劣化      | 健全<br>健全<br>健全                   | 健全<br>健全<br>健全 | 健全<br>健全<br>健全 | 健全<br>健全<br>健全 | 健全<br>健全<br>健全 | 0 / 10<br>0 / 10<br>0 / 10  | 有・無  | 良好 |  |
| 施設全体の特記事項<br>以下の措置が必要<br>・ケーシングの下部・塗装処理<br>・ケーシングを開放して軸受部を詳細点検<br>・真空ポンプ等の更新が必要 |                |                             |            |                                  |                                  |                |                |                |                |                             |      |    |  |
| 点検・一次診断結果⇒<br>AA: 全面更新必要<br>A: 部分的更新必要<br>B: 維持管理必須<br>C: 維持管理内で対応可能<br>D: 対策不要 |                |                             |            |                                  |                                  |                |                |                |                |                             |      |    |  |
| 4 総合の評価(該当に○)<br>AA A B C D   |                |                             |            |                                  |                                  |                |                |                |                |                             |      |    |  |
| 1.補修必要性 2.更新必要性<br>65 / 170 3 / 8<br>39% 38%                                    |                |                             |            |                                  |                                  |                |                |                |                |                             |      |    |  |
| 1.部材評価は、以下のとおり<br>◎である。良好<br>○があり、△及び×がない。普通<br>△がなく、△又は×がある。不良                 |                |                             |            |                                  |                                  |                |                |                |                |                             |      |    |  |
| 下記診断を希望する場合はチェック<br><input type="checkbox"/> 合同診断を希望する。                         |                |                             |            |                                  |                                  |                |                |                |                |                             |      |    |  |

管理マニュアルでは、左のような「自主点検(一次診断)シート」があります。

該当する項目に丸を付ける簡便な方式となっています。

このシートを揚水機場などに常置して、日ごろの点検に役立ててください。

(5) 計画的な整備・補修

定期的な整備補修を行う事業としては、土地改良施設維持管理適正化事業(以下「適正化事業」という。)があります。

土地改良施設の整備補修は、施設管理者自ら行うものでありますが、適正化事業は、施設の老朽化が顕著になるなかで、施設の機能の保持と耐用年数の確保など、維持管理の範疇として行う「数年に1回行うような施設の整備補修」に対して助成する事業です。

適正化事業の加入施設の老朽化の事例としては、

- ①揚排水機場のポンプ軸受の摩耗(漏水、振動、ベアリング破損)
- ②深井戸用水中ポンプの能力低下(地下水位低下、ポンプの摩耗、堆砂)
- ③水門(ゲート)の動作不良(ローラ部の損傷、水密ゴムの変形・劣化)
- ④電気設備の劣化(発錆び、腐食、異音)
- ⑤パイプライン(水管橋)の漏水(鋼管の腐食、塗装の劣化)

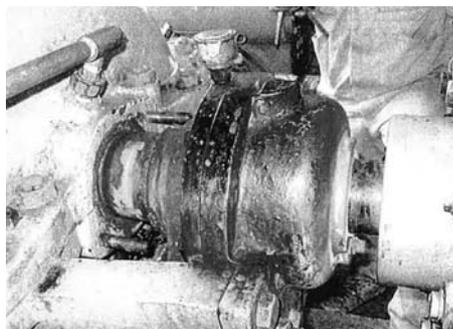
などがあります。

今後も施設の老朽化、故障等による適正化事業への加入要望が増えることが予想されますが、施設の老朽化度合いや機能低下の状況、故障した場合の影響度などを勘案し、計画的な整備補修を実施していくことが重要です。

<故障事例>



水管橋からの漏水



ポンプ軸受部の焼傷

土地改良施設維持管理適正化事業 年度別実施表(H19-H23)

| 工種    | 年度      |      | 平成19年度<br>(27-31期生) |      | 平成20年度<br>(28-32期生) |      | 平成21年度<br>(29-33期生) |      | 平成22年度<br>(30-34期生) |      | 平成23年度<br>(31-35期生) |     |
|-------|---------|------|---------------------|------|---------------------|------|---------------------|------|---------------------|------|---------------------|-----|
|       | 金額      | 割合   | 金額                  | 割合   | 金額                  | 割合   | 金額                  | 割合   | 金額                  | 割合   | 金額                  | 割合  |
| ダム    | 4,900   | 0.9  | 4,000               | 0.7  | 21,700              | 3.8  |                     |      |                     |      |                     | 0.0 |
|       | 1       | 1.3  | 1                   | 1.3  | 1                   | 1.4  |                     |      |                     |      |                     | 0.0 |
| 頭首工   | 44,300  | 7.9  | 32,500              | 5.7  | 41,700              | 7.2  | 12,800              | 2.2  | 43,700              | 7.0  |                     |     |
|       | 3       | 4.0  | 3                   | 3.8  | 3                   | 4.0  | 2                   | 2.8  | 5                   | 6.8  |                     |     |
| 用排水機場 | 290,300 | 51.8 | 266,000             | 46.7 | 336,800             | 58.1 | 295,540             | 51.3 | 255,800             | 41.3 |                     |     |
|       | 33      | 44.0 | 37                  | 46.3 | 37                  | 49.3 | 34                  | 47.2 | 27                  | 37.0 |                     |     |
| 水路    | 152,000 | 27.1 | 161,300             | 28.3 | 145,100             | 25.0 | 193,100             | 33.5 | 204,900             | 33.0 |                     |     |
|       | 30      | 40.0 | 26                  | 32.5 | 29                  | 38.7 | 29                  | 40.3 | 32                  | 43.8 |                     |     |
| 扉(水)門 | 45,900  | 8.2  | 73,600              | 12.9 | 34,200              | 5.9  | 14,800              | 2.6  | 86,600              | 14.0 |                     |     |
|       | 7       | 9.3  | 9                   | 11.3 | 3                   | 4.0  | 3                   | 4.2  | 6                   | 8.2  |                     |     |
| ため池   | 27,500  | 4.9  | 31,700              | 5.6  | 18,200              | 3.1  | 37,700              | 6.5  | 29,000              | 4.7  |                     |     |
|       | 2       | 2.7  | 4                   | 5.0  | 2                   | 2.7  | 3                   | 4.2  | 3                   | 4.1  |                     |     |
| 計     | 560,000 | 100  | 570,000             | 100  | 580,000             | 100  | 575,640             | 100  | 620,000             | 100  |                     |     |
|       | 75      | 100  | 80                  | 100  | 75                  | 100  | 72                  | 100  | 73                  | 100  |                     |     |

上段:事業費(千円) 下段:実施施設数  
各年度の右欄はその年度での割合(%)

## (6) おわりに

本県は、用水や排水を機械設備に大きく依存しており、これらの施設が故障等などにより停止した場合は農業生産に多大な影響を与えます。

このため、①突発的な故障を防ぐために

- ・施設の老朽化から**維持管理の重要性を認識**する。
- ・**毎年定期的な点検を欠かさない**ことが重要。
- ・突発的な故障が発生した場合の影響を想定しておくことが重要。

②日常管理は難しいことはない。

- ・人間の持つ“**五感**”を働かせて、「**いつもと違うぞ!**」という変化を見逃さないことが肝要。
- ・日常管理はとにかく**続けることが重要**。

と考えています。

今後とも日常管理の徹底と定期的・計画的な整備補修など自主管理体制の強化について、協議会などを通じて推進を図っていきます。

## 耕作放棄地の解消を支援します

千葉県の再生可能な耕作放棄地面積は、平成23年の調査によると9,990ヘクタールで全国1位となっています。耕作放棄地は、雑草や病害虫の発生、有害鳥獣のすみかになるなど様々な問題を生じています。

そこで、国や県では、耕作放棄地を再生する場合、一定の要件を満たせば、その取組に助成金を交付しています。

その内容は、

### ● 再生作業(草刈り、抜根、土づくり等)

10アール当たり75,000円 または かかった経費の2分の1

### ● 用排水施設・農道などの整備

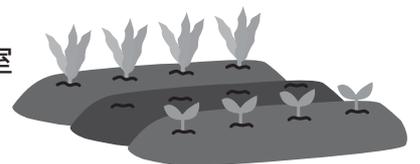
かかった経費の2分の1

詳しい内容は最寄りの市町村または県農村環境整備課まで問い合わせください。

耕作放棄地再生に土地改良区の皆様の御協力をお願いします。

**【問い合わせ先】**

千葉県農村環境整備課耕作放棄地対策推進室  
(電話043—223—2862)



# 平成24年度 換地計画実務研修会開催

水土里ネット千葉 水土総合推進センター

昨年の11月20日～22日の3日間、水土総合強化推進事業実施要綱等に基づき「換地技術者等に対する研修」を千葉県土地改良会館1階会議室で開催しました。

最初に水土総合推進センター所長の挨拶後、下記の科目内容で研修を行いました。

## 1日目

### [公共測量等について]

県農林水産部耕地課基盤整備室 鈴木副主幹

### [農地利用集積に係る年金制度と税制度]

千葉県農業会議 花澤事務局次長

### [換地と利用権等の推進手法について]

水土里ネット千葉

### [相続財産の管理・処分について]

水土里ネット千葉

### [換地に関連した土地及び権利の問題]

全国水土里ネット中央換地センター 浦山所長

## 2日目

### [換地手順について]

水土里ネット千葉

### [換地設計・土地評価基準及び清算]

水土里ネット千葉

## 3日目

### [換地計画原案作成]

水土里ネット千葉

### [一時利用指定・換地計画書作成・換地処分]

水土里ネット千葉



終了後のアンケートでは、実務項目の時間を多くして模擬演習等で実際の作業も体験できる講習を行ってほしいとのご意見等を頂戴しました。

終わりに、今回の研修会にあたり、講師を引き受けてくださった方々に、この紙面をお借りして厚くお礼申し上げます。

## お知らせ

### 第56回 通常総会

本会の第56回通常総会を下記のとおり開催します。  
会員の皆様のご出席をお願いします。

**日時** 平成25年2月27日(水) 14:00 ~

**場所** 千葉県土地改良会館 4階大会議室  
(千葉市美浜区新港249番地5)

# 田んぼで“ドジョウ”育ててみませんか!

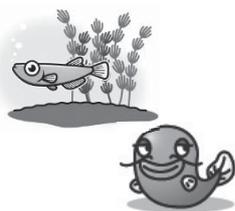
—平成24年度水田魚道設置指導者全国研修会に参加して—

千葉県農地・水保全管理協議会  
事務局 岡 崎 一 雄

「皆さんはドジョウを食べたことありますか?最近食べましたか?

家の近くでドジョウを捕ったことがありますか?子供の頃、捕まえませんでしたか?」

中荃講師(メダカ里親の会)の講義は、こんな問いかけから始まりました。子供の頃、ドジョウを捕まえて調理してもらい食べていた、そんな体験を今の子供たちにも体験してもらいたいと思いませんか。



ドジョウは、水深の浅い流れのない場所で産卵するそうです(メダカやナマズなども)。ということから、田んぼはドジョウの産卵場所としてうってつけといえます。

ですが、最近の田んぼは、排水路との高低差があり、ドジョウたちが田んぼに上がれない状況になってしまっています。

そこで、田んぼにドジョウたちが上がれるようにしようという工夫したのが、今回紹介する水田魚道です。

魚道というと、河川に付いているコンクリートの階段のようなものをイメージされる方も多かもしれませんが、今回の水田魚道は、プラスチック製のもので数人の人力だけで半日で取り付けられるそうです。



現地研修 魚道組立の説明

三塚講師(ナマズのがっこう事務局長)の講義では、当初は水田魚道を木の板で製作していたとのことですが、簡単に作れるようにプラスチック製の電線管などを活用してみた結果、今回の水田魚道になったとのこと。



魚道組み立て作業

可動式タイプは、排水路の水かさが増したときは、通水を阻害しないように排水路内の部分が浮き上がるように工夫されており、この可動式タイプで、材料費は15万円位かかるようです。

今後もさらに改良を加えていかれるということでした。



水田魚道を設置するに当たっては、

- ① その水路にどのような魚が住んでいるか調べる必要があります。
- ② その結果から、どの魚を上げるか決めて魚道の大きさやタイプを選定します。
- ③ 水田と水路底、水路水面の高低差を測ります。
- ④ 魚道勾配が、10～20°となるよう魚道の長さを決めて材料を手配します。
- ⑤ 現地で魚道を組み立てます。
- ⑥ 畦、法面を掘って、高さを確認しながら魚道を据え付けます。
- ⑦ 魚道周りから水が漏れないように埋め戻してから、通水確認します。

## ● 魚道の設置状況

### ● 固定式魚道



固定式魚道 畦掘り作業



固定式魚道 据え付け



固定式魚道 完了

### ● 可動式魚道



可動式魚道 高さ確認



可動式魚道 据付台設置作業



可動式魚道 完了

設置後は、魚の遡上確認を実施し、効果を確認して下さい。(捕った魚は…)

魚道への通水は、常時行う必要はなく、雨が降った時に流れる程度でも良いとのこと。

生物の生息状況の把握、在来生物の育成など、農地・水保全管理支払交付金の活動に位置付けることも可能です。

興味を持たれた方は、下記までお問い合わせ下さい。

問い合わせ先：水土里ネット千葉 管理指導部(岡寄) TEL 043-241-7744



# 新年の抱負

「癸」は冬になって草が枯れ、木々の葉が落ちて、見渡す限り遮るものもない冬枯れの景色の中に、それまで隠れて見えなかった四方の水路がはっきりと現れてきた、その形をかたどった文字だと言われているそうです。

「巳」(み、し)は、胎児の形を表した象形文字で、蛇が冬眠から覚めて地上にはい出す姿を現しているとも言われ、「起こる、始まる、定まる」などの意味があります。

「巳」を動物に当てはめると「蛇」になり、古来より、蛇は信仰の対象となっており、谷神(やとのかみ。谷と低湿地を司る。)、豊穰神、天候神などとして崇められて来ました。祭祀、祀りごとの「祀」に「巳」が用いられているのは、「祀」とは自然神を祀ることを言い、自然神の代表的な人格が巳(蛇)だったからです。

また、蛇は脱皮をすることから「復活と再生」を連想させ、餌を食べなくても長く生きることから「神の使い」として崇められ、全国各地に蛇神を祀っている神社があります。蛇の抜け殻を財布に入れて蓄財を願うなど、お守りにする風習が今でも見られます。

巳の特徴は、探求心と情熱。蛇は執念深いとされていますが、恩を忘れず、助けてくれた人には恩返しをされると言われています。

## 新年の抱負

換地部

香取 裕(1953年生まれ)



新年あけましておめでとうございます。

今年の干支は巳年で、七福神でいうと、「弁才天」の年です。「弁才天」は水の神であり、水神の使いは蛇であるため弁才天の年なのです。又、弁才天は水の神、農業の神、蓄財の神、を意味しているそうです。蛇と言うと、気持ち悪るがられ、忌み嫌われる生き物ですが、干支では縁起のいい年になります。

新年を実家で迎えましたが、男同士の酒のつまみになる話題としては、お互いの仕事の現状や先行きについての話が多くなります。どこも不景気で赤字続きで、かなり深刻な状況であることを実感しました。

かつて巳年の年当たりから、好景気にわいた時期があります。いざなぎ景気、いざなみ景気といった数年間にわたり好景気の継続した時期がそうです。

昨年末に、政権も代わり、公共事業への投資も見込まれ、今年は、景気回復の足がかりになる良い年になるのではと期待されます。

また、その分仕事も大変になるかもしれませんが、健康に注意し、新たな気持ちで仕事に取り組み、良い年にしたいと思いますので、本年もよろしくお祈りします。

# 2013年の干支は癸巳。

みずのと・み

年男あつまれ!

## 新年の抱負

技術部  
新森 修(1953年生まれ)



皆様新年明けましておめでとうございます。

東北地方太平洋沖地震の影響で、東北地方から千葉県に至る大きな津波が発生し甚大な災害をもたらしましたが、あれから2年が過ぎようとしています。しかし、まだまだ復旧・復興は進まず、一日も早く安定した生活が取り戻されることを願っております。

『がんばれ日本』を信じて。

我が連合会も査定から実施・施工管理まで応援させていただきました地区は、なんとか24年度で完成することが出来ます。関係機関の皆様、ご指導ありがとうございました。

さて、私も今年で60歳還暦の年になってしまいました。これも偏に、連合会の皆様ならびに関係者の皆様のおかげだと深く感謝申し上げます。

まだ自分自身は若いんだと言う気持ちで、職場では今までどおり部下に厳しく、そして嫌われ、しかし思いやりの気持ちを忘れずに残りを職場で頑張っていくと思っております。

最後に、皆様のご多幸をお祈り申し上げます。

本年もどうぞよろしく願いいたします。

## 新年の抱負

総務部総務課  
山崎 哲良(1977年生まれ)



新年明けましておめでとうございます。

私は、平成7年4月に採用されてから技術関係の仕事をしてきましたが、平成21年4月から総務部に異動となり、私に勤まるのか?と置いていたのですが、早いもので4年が経過しました。

総務部で最初に経理関係の仕事をしたのですが、複式簿記で会計処理をすると言われ、「簿記」という言葉は知っていましたが内容は理解しておらず、大変苦労した事を思い出します。

現在は、給与関係の仕事をしていますが、今までは貰うだけでしたので仕事をする側の苦労が解りました。実際に仕事をして思ったことは、総務の仕事は重要であり、縁の下の力持ちであることが解りました。

振り返ると皆様に多大なご迷惑をおかけしたと思います。(今でも……………)

今年の目標は、健康に留意し、少しでも皆様の役に立てるように精進していきたいと思っております。

本年も何卒よろしく願い申し上げます。

# 土地改良会館で消防訓練を実施

水土里ネット千葉 総務部

昨年12月25日、朝から好天に恵まれたものの時折身を切るような寒風が吹くクリスマスの日、土地改良会館で消防訓練が行われました。当日は日頃当会館の消防設備のメンテナンスをお願いしている防災技術センターから職員3名を派遣していただき、「消防のプロ」のご指導のもとで、通報・消火・避難の「総合訓練」を行いました。

午後2時、けたたましく非常ベルが鳴動、1階厨房で出火、瞬く間に会館内に煙が蔓延し(実際に発煙筒を焚いた)各階の防火シャッターが自動閉鎖、エレベーターは機能停止、4階大会議室で研修に出席していた34名の人達が避難路を失った…という想定です。

水土里ネット千葉の自衛消防隊は、隊長(根本参事)以下3班(連絡通報班・消火班・避難誘導班)で構成されています。火元を確認した①連絡通報班は、直ちに館内放送で火災の発生を伝達、消火班には消火活動に当たるよう指示、同時に消防署(仮の消防署員を設定)へ通報。②消火班は指示を受け、直ちに身近にある消火器を抱えて火元に急行、消火活動に取り組みました。③避難誘導班は4階非常階段からの避難組と、防火シャッターの閉まった通常階段の「くぐり戸」からの避難組の2組に分けて避難誘導を行うとともに、逃げ遅れた人がいないか、各部屋の確認を行いました。最後にそれぞれの班長が任務を終了したことを自衛消防隊長に報告、マニュアルに沿った一通りの訓練を終えました。



煙にまかれて避難する女性職員



オリローによる降下体験

このあと全員が4階に集合。今まで使ったことのない緩降機「オリロー」の操作説明を受けたあと、選ばれた11人の代表が実際に装置を使って降下体験。地上に降りてからは、消火器の取扱方法の説明を受け、水の入った模擬消火器による放射訓練を行い、1時間余によるメニューを滞りなく終えることができました。

終わりに、実際の火災のときはパニック状態になることが予想されます。したがって、訓練のようにマニュアルどおりにはいかならないと思います。大事なことは毎年繰り返すこと、体で覚えていくことです。そして何よりも、職員の防災・防火意識が高まっていくことに大きな意義があると思います。

被災農家の皆様に農地等の受入情報を提供します

# 農山漁村被災者受入円滑化支援事業

避難先や他地域での営農を希望される農家の皆様へ

地元に戻ることができるまでの間、

- 現在の避難先の近くで、農地を探されてる方
- 出来るだけ元の居住地の近くで農業を再開したい方
- 見通しが立たない中で、悩まれている方 など

お気軽にご相談ください(以下の連絡先をご参照ください)。

本事業では  
右記のような  
支援を  
行っています

- 個別相談等により、移転希望先等の意向の確認を行います。
- 要望に沿った受入れ情報を農林水産省のデータのみならず、関係機関等からも収集して提供します。
- 農家の方々等の意向を踏まえて、受入れ地域との調整を支援します。
- 受入れ地域の農地等の事前調査に必要な旅費等を支給します。
- 営農支援の制度活用などを紹介します。

ご相談がありましたら最寄りの窓口までお問い合わせ下さい。

本事業は公募により選定された全国土地改良事業団体連合会が実施主体となり、被災県の土地改良事業団体連合会及び当該市町村内の土地改良区の協力・支援のもとで実施しています。

- 全体的問合せ  
全国土地改良事業団体連合会企画研究部 Tel 03-3234-5480
- 県別問合せ  
千葉県土地改良事業団体連合会管理指導部 Tel 043-241-9985

農林水産省では、被災されたり、避難されている皆様に対し、活用できる農地、農業関係の雇用、住まい等に関する受入情報を収集・提供しております。

農林水産省ホームページでも、  
本支援に関する情報を提供しています。

URL : [http://www.maff.go.jp/j/kanbo/joho/saigai/ukeire\\_sien.html](http://www.maff.go.jp/j/kanbo/joho/saigai/ukeire_sien.html)

受入情報の  
提供数  
(9月3日現在)

**雇用** 農林水産業関係団体：195社・法人626人募集

**住まい** 空き家・空き室、農家民宿等：2,143戸

**農地** 農地：約273ha

千葉県で  
被災者が営農開始、  
または  
雇用された件数

福島県の避難者が移転し  
営農を開始した …… 2件

福島県の避難者が分場し  
営農を開始した …… 1件

福島県の避難者が営農  
施設で雇用された … 3件

(現在把握されている情報)

# 第16回 千葉の水回廊ウォーク

## & 疏水百選 印旛沼ウォークのご案内

花見川—新川—印旛沼の水回廊は、「美しい日本の歩きたくなるみち500選」の道筋です。印旛沼は、私たちの生活や国土を潤す「みずのみち」として先人によって築かれたもので、日本の「疏水百選」に認定されました。この悠久の道につながる水辺、桜、花木、水田風景、野鳥の声など心地よい自然に触れながら歩きを楽しみましょう。

1 実施日 平成25年4月6日(土曜日)雨天決行

2 歩行内容 (雨具、帽子、昼食、健康保険証などは各自ご持参ください。)

|      | 32kmコース  | 22kmコース                     | 11kmコース                     |
|------|--|-----------------------------|-----------------------------|
| 集合場所 | 京成酒々井駅東口   | みなと公園<br>(JR京葉線千葉みなと駅 徒歩5分) | 新検見川公園<br>(JR総武線新検見川駅 徒歩2分) |
| 集合時間 | 午前8時   | 午前9時                        |                             |
| ゴール  | 大和田排水機場(京成大和田駅徒歩12分、京成勝田台駅徒歩15分)<br>◎受付は16時迄   |                             |                             |
| 歩行方法 | コース地図と矢印標識を見ながら各自のペースで歩く自由歩行です。<br>なお、11kmコースでは、周辺の農業施設等の解説を聞きながら歩く、ガイド付き団体歩行の予定もあります。 |                             |                             |

★コースについては、地図を参照してください。

3 参加費 500円(小学生以下無料)(コース地図、完歩証、傷害保険料、飲料水、農産物など)

4 参加申込 当日、各集合場所で受付します。  
水土里のガイド付き団体歩行の受付も当日、集合場所で行います。  
(先着50名様・11kmコースのみ)

5 免責範囲 参加者は事前に健康診断等を受けて、万全の体調のもとに、参加してください。  
万一事故が発生した場合、主催者は保険による適用範囲以外の責任は負えません。

6 問合せ先

|              |   |
|--------------|---|
| NPO法人ちば歩こう会  | TEL 090-1555-1390 (担当 石井)                         |
| 水土里ネット印旛沼    | TEL 043-484-1155 (担当 小倉)                          |
| 千葉県印旛農業事務所   | TEL 043-483-1131 (担当 亀岡)                          |
| NPO法人美しい田園21 | TEL 090-3347-3932 (担当 伊藤、福士)<br>TEL 080-5481-0915 |

## 第16回 千葉の水回廊ウォーク & 疏水百選 印旛沼ウォーク

実施日：平成25年4月6日(土)  
 距離：32km・22km・11km  
 主催：NPO法人 ちば歩こう会  
 後援：千葉県、(独)水資源機構千葉用水総合管理所  
 水土里ネット印旛沼、印旛郡市土地改良協会  
 水土里ネット千葉、NPO法人 美しい田園21  
 NPO法人 ちば水土里支援パートナー  
 スタート：32km 京成酒々井駅  
 22km みなと公園  
 11km 新検見川公園  
 ゴール：水資源機構大和田排水機場



32kmコース  
 集合場所：京成酒々井駅

11kmコース  
 集合場所：新検見川公園

22kmコース  
 集合場所：みなと公園

ゴール：大和田排水機場

# 迎春



本年もより一層の

ご指導ご支援を

賜りますよう

お願い申し上げます。

千葉県土地改良事業団体連合会

会長

林 和雄

副会長

鶴岡 和幸

副会長常務理事

薄井 厚

外

役職員一同

水土里ネットちば 297号 (平成25年1月発行)



発行

水土里ネット千葉(千葉県土地改良事業団体連合会)  
〒261-0002 千葉市美浜区新港249番地5  
TEL.043-241-1711(代) / FAX.043-248-2563(代)

印刷

株式会社ニッセイアド  
〒264-0026 千葉市若葉区西都賀4-18-3  
TEL.043-206-7752 / FAX.043-206-7753